



国民春闘共闘

2026 年度 第 3 号
2025 年 11 月 17 日

国民春闘共闘委員会
〒113-8462 東京都文京区湯島 2-4-4 全労連会館
☎ 03-5842-5621 FAX 03-5842-5622

25 年・第 2 回年末一時金集計

単純平均 2.04 カ月 617,034 円

国民春闘共闘委員会（全労連、純中立労組懇、地方共闘などで構成）は 11 月 13 日、2025 年第 2 回目の年末一時金集計を行いました。

<回答状況>

	2025 年	2024 年同期
回答引き出し組合	518	573
うち 妥結組合	161(31.1%)	186(32.5%)

<要求と回答内容>

集計方法&対象		2025 年回答	24 年同期	同期比	24 年最終
単純平均	月数	2.04	2.03	+0.01	2.02
	額(円)	617,034	621,431	-4,397	605,184
加重平均	額(円)	578,111	588,452	-10,341	624,117
	組合員数	69,216	88,786		154,226

<前年実績との比較が可能な組合における金額・率の比較>

		組合数	前年実績以上	前年実績超	25 年回答	24 年実績	実績比
単純平均	月数	439	307(69.9%)	116(26.4%)	2.04	2.05	-0.01
	金額	303	184(60.7%)	162(53.5%)	627,190	625,683	+1,507

<非正規の仲間の回答状況>

		時給制	月給制	再雇用・時給制	再雇用・月給制
単純平均	月数	0.764	1.428	0.888	1.479
	前年同期	0.788	1.443	0.693	1.123
	前年最終	0.851	1.314	0.587	1.097
	額(円)	93,059	314,830	175,552	409,485
	前年同期	89,374	332,487	156,596	238,457
	前年最終	76,034	283,766	183,470	202,728

※額または率のみの報告があるため、双方は連動しません。

※言葉による回答は平均などの計算から除いています。

<集計結果の概要>

回答引き出し・妥結状況

11月13日に実施した2025年の年末一時金第2回集計には、別表の22単産・部会から報告が寄せられました（前年同期2024年11月14日：20単産・部会）。

回答引出し組合は1836組合のうち518組合（28.2%）で、前回調査（第1回集計：11月6日時点）の400組合（26.3%）から118組合・1.9割増え、前年同期573組合（31.9%）を55組合・3.7割下回っています。

回答引出し組合のうち、数次の上積み回答を引き出したのは33組合（6.4%）となっています。前年同期47組合（8.2%）より1.8割低くなっています。

春闘・夏季闘争での交渉も含めて、回答引出し組合の31.1%にあたる161組合が妥結・収拾方向となっています。前年同期の186組合（32.5%）と比較して1.4割下回っています。

回答内容

回答月数が判明している465組合での単純平均（一組合あたりの平均）は、2.04ヵ月で、前回調査の1.98ヵ月から0.06ヵ月増加しました。前年同期比（2.03ヵ月）でプラス0.01ヵ月、前年最終集計（2024年12月12日）との比較ではプラス0.02ヵ月となっています。

金額回答のあった323組合での単純平均額は617,034円で、単純平均100万円を超える民放労連から新たに報告が寄せられたこともあり、前回調査592,157円から24,877円・4.2%上昇しました。前年同期比（621,431円）ではマイナス4,397円、前年最終集計比（605,184円）ではプラス11,850円となっています。

加重平均額（組合員一人あたりの平均）は578,111円で、前回調査573,567円から4,544円・0.8%増となりました。前年同期比（588,452円）ではマイナス10,341円、前年最終集計比（624,117円）ではマイナス46,006円となっています。

民放労連の1組合が8.22ヵ月を引き出したのをはじめ、出版労連の2組合が5ヵ月台、JMITU3組合、民放労連2組合、出版労連1組合の計6組合が4ヵ月以上5ヵ月未満、30組合が3ヵ月以上4ヵ月未満です（前年同期：月数回答引出し500組合／5ヵ月台3組合：出版労連2、民放労連1、4ヵ月以上5ヵ月未満6組合：JMITU、出版労連、民放労連：各2、3ヵ月以上4ヵ月未満32組合）。

また、100万円以上の回答引出し組合は、JMITU11組合、出版労連8組合、化学一般労連、民放労連：各2組合、全倉運、全印総連、建交労・サービス：各1組合の計26組合です（前年同期：金額回答引出し363組合／100万円以上34組合：JMITU14、出版労連10、化学一般労連、民放労連：各3、全印総連2、建交労・鉄道、全倉運：各1）。出版労連の2組合では200万円以上となっています。

前年実績比較可能な組合を見ると、月数では439組合の単純平均で今期は2.04ヵ月と前年実績2.05ヵ月を0.01ヵ月下回っています。このうち前年実績超が116組合（26.4%）、前年実績同月数が191組合（43.5%）、前年実績未満が132組合（30.1%）となっています。前年同期（前年実績超31.7%、前年実績同月数37.1%、前年実績未満31.2%）と比べ、前年実績同月数の割合が高くなっています。

金額では303組合の単純平均で今期は627,190円と前年実績625,683円を1,507円上回って

います。全倉運の組合で前年実績額を 35 万円弱上回る回答を引き出したのをはじめ、162 組合（53.5%）が前年実績を超える金額を獲得した一方、JMITU12 組合、日本医労連 4 組合、化学一般労連 2 組合、JMITU 通信、全倉運、建交労・社会福祉：各 1 組合の計 21 組合が前年実績を 10 万円以上下回るなど、119 組合（39.3%）が前年実績未満となっています。

産業別に見ると、農林水産は回答組合数がまだ少ない状況ですが、前年同期をやや下回る単純平均 2.00 カ月となっているものの、前年比較可能組合では 0.07 カ月のプラス。製造は、単純平均 2.34 カ月・730,279 円と前年同期 2.34 カ月・730,992 円と同水準となっていますが、前年実績比較可能組合で見ると 0.09 カ月・24,400 円のマイナス。運輸・通信は、建交労・運輸が単純平均 40 万円台と低額となっていますが、単純平均 2.34 カ月・572,594 円と前年同期 2.26 カ月・542,278 円を 0.08 カ月・30,316 円上回り、前年実績比較可能組合でも 0.07 カ月・24,683 円のプラスとなっています。卸売・小売は、単純平均 1.81 カ月・648,974 円で月数では 0.01 カ月下回ったものの、金額では 33,490 円（前年同期 615,484 円）上回り、前年実績比較可能組合でも金額で 6,740 円のプラスです。マスコミ関係では、単純平均 2.36 カ月・912,186 円と高水準となっており、前年同期 2.35 カ月・891,530 円を 0.01 カ月・20,656 円上回っています。民放労連、出版労連、映演労連で高水準となっている一方で、全印総連では単純平均 1.69 カ月・294,875 円と低水準となっており、前年実績比較可能組合で見ても 0.1 カ月・28,578 円のマイナスとなっています。医療関係は前年同期比マイナス 0.04 カ月の 1.64 カ月・436,590 円と低水準の回答に押し込められ、前年最終集計時点での比較可能組合の状況が一昨年から 0.07 カ月・18,002 円のマイナスであったことを見ると非常に厳しい回答状況となっています。社会福祉・介護では前年同期比マイナス 0.02 カ月の 1.78 カ月・453,765 円と医療同様に低水準の回答です。前年実績比較可能組合では、学童保育などの組合が中心の建交労・社会福祉で 0.03 カ月のプラスとなっている一方で、介護職場が中心の生協労連・福祉、日本医労連・福祉ではマイナスとなっています。その他サービスは、単純平均月数ではマイナス 0.05 カ月ではあるものの、前年実績比較可能組合で見ると前年実績並みの水準となっています。

パートやアルバイトなど非正規雇用で働く仲間の一時金

非正規雇用で働く仲間の一時金は、前年同期（8 単産 112 組合）と比べて報告が遅れており、別表の 4 単産 89 組合からの獲得報告となっています。

このうち、パート、アルバイトなど時給制労働者の一時金獲得は日本医労連 44 件、生協労連 41 件、JMITU6 件の計 91 件となっています。月数報告のあった 72 件での単純平均は 0.764 カ月で、前年同期 0.788 カ月（84 件）とほぼ同水準です。金額報告のあった 21 件の単純平均は 93,059 円と前年同期 89,374 円（20 件）、前年最終集計 76,034 円（52 件）を上回っています。

臨時、契約などの月給制労働者では 48 件の報告が寄せられ、単純平均 1.428 カ月（40 件）、314,830 円（16 件）と全体平均では正社員・職員の半額程度の水準となっています。

継続雇用者では、時給制労働者は前回調査と変わらず生協労連での 5 件の獲得報告で、単純平均 0.888 カ月（4 件）、175,552 円（3 件）です。

月給制継続雇用は 13 件獲得で、単純平均 1.479 カ月（9 件）、409,485 円（5 件）となっています。JMITU の 1 組合では前年実績を 65,000 円上回る 427,000 円を勝ち取り、出版労連の 1 組合では 3.50 カ月の回答を引き出しています。